

フランス語学習者と母語話者の話し言葉 コロケーションのケーススタディ

Corentin BARCAT	東京外国語大学	博士後期課程
川口裕司	東京外国語大学	
Sylvain DETEY	早稲田大学	

発表の流れ・研究設問

- 1) 分析方法
- 2) 先行研究のまとめ
- 3) 分析の結果：ケーススタディ：
 - ・ c'est これは〇〇だ
 - ・ c'était これは〇〇だった
 - ・ (je) pense, (je) crois 思う・信じる
 - ・ tu vois 君は分かる？（＝英語の「you know」）

研究設問：日本人フランス語学習者の話し言葉では、母語話者とは異なるコロケーションが表れるのか？

1. 分析方法

1) 分析方法・コーパスの紹介

	IPFC-Jコーパス (日本人フランス語学習者)	TUFSコーパス (一部のみ) (フランス語母語話者)
延べ語数	42万8000語	42万3000語
異なり語数	1万581語	4万2039語
ファイル数	238個	24個
録音タスク	母語話者によるインタビュー + 学習者同士の自由会話	自由会話
録音地点	東京 (2か所)、名古屋 (1か所)、福岡 (2か所)	エクス・アン・プロヴァンス (Aix-en-Provence)
話者数	83人	48人
話者のプロフィール	日本人の大学生・大学院生 (フランス語専攻)	フランス人の大学生 (日本語専攻)
録音時期	2016年～2020年	2009年、2011年
レベル	B1～C2	母語話者

1) 分析方法：分析を始める前に必要な作業

- ・ 2つのコーパスの表記を統一させる
- ・ TUFSCコーパスの方では同じ語彙に様々な表記がされている
- ・ 例：
 - ・ 「私」を意味する「je」：je, Je, jee, Jee, jeee...
→すべてを「je」に統一
 - ・ 迷いの「euh」：euh, eeuh, Euh, Euuh, heu, Heu, heuu, e, ee, eee...
→すべてを「euh」に統一
 - ・ 相槌や躊躇の「mh」：mh, Mh, mmh, Mmh, mhh, Mhh, hum, Hum, hum, Hum, m, M, mm, Mm, Mmm, mmm...
→すべてを「mh」に統一

1) 分析方法：分析を始める前に必要な作業

- ・データの整理
 - ・アノテーション（発話に関する副次的な情報）を削除
 - ・（IPFC-Jコーパスの）母語話者の発話部分を削除

1) 分析方法：AntConc分析

- ・ AntConc（コンコーダンスソフト）で語彙を分析
- ・ コロケーションは出現数が200回以上のものに限定して分析：
 - ・ IPFC-J（学習者） = 144個のコロケーション
 - ・ TUF5（母語話者） = 137個のコロケーション

1) 分析方法：異なり語数

	IPFC-Jコーパス (日本人フランス語学習者)	TUFSコーパス (一部のみ) (フランス語母語話者)
延べ語数	42万8000語	42万3000語
異なり語数	1万581語	4万2039語

- ・延べ語数はほぼ同じだが、異なり語数は学習者が1万581語、母語話者が4万2039語
- ・母語話者の異なり語数は学習者の約4倍
- ・これは予想通りの結果である：母語話者は語彙の種類が多い

2. 先行研究の要点

2) 先行研究のまとめ：頻度が高いコロケーション

IPFC-J (学習者)

順位	出現数	語彙
1	3227	mh mh んん、んん
2	1640	oui oui そうそう
3	1634	donc euh だからえっと
4	1567	il y ○○がある
5	1360	parce que ○○だから
6	1327	le français フランス語
7	1325	y a ○○がある
8	1234	il y a ○○がある
9	1148	je pense と思う
10	1073	euh je えっと、私は
11	1073	je suis 私は○○である・助動詞
12	1033	euh mh えっと、んん
13	1027	un peu 少し
14	981	ah oui ああ、そう
15	899	en france フランスで
16	761	beaucoup de たくさんの
17	718	je ne 私+否定要素
18	652	sais pas 知らない
19	638	mh mh mh んん、んん、んん
20	590	je sais 私は知っている

TUFS (母語話者)

順位	出現数	語彙
1	2323	il y ○○がある
2	1872	y a ○○がある
3	1665	parce que ○○だから
4	1616	il y a ○○がある
5	1337	je sais 私は知っている
6	1072	sais pas 知らない
7	1018	je sais pas 私は知らない・分からない
8	971	en fait 実は
9	965	tu as 君は○○がある・助動詞
10	858	que je 接続詞 (that) + 私
11	769	un peu 少し
12	756	tu vois 君は分かる？
13	743	je suis 私は○○である・助動詞
14	742	mais c'est だけどこれは○○だ
15	713	c'est vrai これは本当だ
16	694	de la 部分冠詞・前置詞+定冠詞
17	684	comme ça このように
18	683	et tout などなど
19	671	c'est pas これは○○じゃない
20	655	il est 彼は○○だ・助動詞

2) 先行研究：語彙とコロケーションの使用

- ・学習者の中には、中上級でも日本語の談話標識「なんか」、「えっと」をそのまま使う人がいる
- ・使用が異なるものは主に副詞と談話標識
- ・学習者の特徴は「mh」を一回か複数回相槌として使用すること
- ・学習者は学習の最初の段階で習う語彙・表現（très, très bien, c'est très, c'était très, beaucoup, il y a beaucoup, beaucoup de）を過剰使用していると考えられる

2) 先行研究：本発表に関連する点

- ・本発表で扱う四つの要素：

- ・ C'est これはOOだ
- ・ C'était これはOOだった
- ・ Pense / crois 思う・信じる
- ・ Tu vois 君が分かる？

2) 先行研究 : c'est / c'était

IPFC-J (学習者)		
順位	出現数	コロケーション
54	368	c'est très これはとても○○だ
98	246	c'était très これはとて○○だった

TUFS (母語習者)		
順位	出現数	コロケーション
?	58	c'est très これはとても○○だ
?	15	c'était très これはとても○○だった

- ・ 「c'est」、「c'était」、「très bien」は学習者が過剰使用している
(カイ二乗検定で3つとも非常に強い有意差(<0.001)あり)
- ・ 「c'est」も「c'était」も初級で習得する表現である

2) 先行研究 : c'est / c'était

IPFC-J (学習者)	
出現数	コロケーション
240	mais c'est でもこれは○○だ

TUFS (母語話者)	
出現数	コロケーション
742	mais c'est でもこれは○○だ

- ・学習者は「mais c'est」（でもこれは○○だ）を240回使用しているが、母語話者はこれを742回使用している
- ・つまり、学習者は「mais c'est」を過少使用している。

2) 先行研究 : pense / crois

IPFC-J (学習者)		
順位	出現数	コロケーション
9	1148	je pense 私は〇〇だと思う
109	230	je crois 私は〇〇だと信じる

TUFS (母語習者)		
順位	出現数	コロケーション
57	367	je pense 私は〇〇だと思う
36	481	je crois 私は〇〇だと信じる

- 学習者はおそらく「je pense」を先に習得する
 - 学習者は「je pense」を母語話者の3倍多く使用する
 - 一方、母語話者は「je crois」を学習者より2.5倍多く使用している
- 学習者は「je pense」を過剰使用し、「je crois」を過少使用している

2) 先行研究のまとめ：頻度が高いコロケーション

IPFC-J (学習者)

順位	出現数	語彙
1	3227	mh mh んん、んん
2	1640	oui oui そうそう
3	1634	donc euh だからえっと
4	1567	il y ○○がある
5	1360	parce que ○○だから
6	1327	le français フランス語
7	1325	y a ○○がある
8	1234	il y a ○○がある
9	1148	je pense と思う
10	1073	euh je えっと、私は
11	1073	je suis 私は○○である・助動詞
12	1033	euh mh えっと、んん
13	1027	un peu 少し
14	981	ah oui ああ、そう
15	899	en france フランスで
16	761	beaucoup de たくさんの
17	718	je ne 私+否定要素
18	652	sais pas 知らない
19	638	mh mh mh んん、んん、んん
20	590	je sais 私は知っている

TUFS (母語話者)

順位	出現数	語彙
1	2323	il y ○○がある
2	1872	y a ○○がある
3	1665	parce que ○○だから
4	1616	il y a ○○がある
5	1337	je sais 私は知っている
6	1072	sais pas 知らない
7	1018	je sais pas 私は知らない・分からない
8	971	en fait 実は
9	965	tu as 君は○○がある・助動詞
10	858	que je 接続詞 (that) + 私
11	769	un peu 少し
12	756	tu vois 君は分かる？
13	743	je suis 私は○○である・助動詞
14	742	mais c'est だけどこれは○○だ
15	713	c'est vrai これは本当だ
16	694	de la 部分冠詞・前置詞+定冠詞
17	684	comme ça このように
18	683	et tout などなど
19	671	c'est pas これは○○じゃない
20	655	il est 彼は○○だ・助動詞

3. C'est, c'était, pense/crois, tu voisの ケーススタディ

3.1 c'est + ...のコロケーション : c'est vrai

IPFC-J (学習者)	
出現数	語彙
515	c'est c'est これは、これは○○だ
498	c'est ça その通りです
413	c'est pas これは○○じゃない
371	c'est un これは (不定冠詞) ○○だ
368	c'est très これはとても○○だ
264	c'est le これは (定冠詞) ○○だ
239	c'est euh これはえっと○○だ
219	c'est un peu これは少○○だ
201	c'est la これは (定冠詞) ○○だ
185	c'est difficile これは難しい

TUFS (母語話者)	
出現数	語彙
713	c'est vrai 確かにそうだ
671	c'est pas これは○○じゃない
527	c'est c'est これは、これは○○だ
491	c'est un これは (不定冠詞) ○○だ
443	c'est ça その通りです
305	c'est vrai que ○○は確かにそうだ
277	c'est que これは○○だ+接続詞
260	c'est euh これはえっと○○だ
255	c'est le これは (定冠詞) ○○だ
132	c'est pour これは○○のためだ

- ・ 「c'est」に後続する語彙を調査した
- ・ この2つの表は母語話者と学習者それぞれで最も頻度が高い10個のコロケーションを示している

3.1 c'est + ...のコロケーション : c'est vrai

IPFC-J (学習者)	
出現数	語彙
515	c'est c'est これは、これは○○だ
498	c'est ça その通りです
413	c'est pas これは○○じゃない
371	c'est un これは (不定冠詞) ○○だ
368	c'est très これはとても○○だ
264	c'est le これは (定冠詞) ○○だ
239	c'est euh これはえっと○○だ
219	c'est un peu これは少○○だ
201	c'est la これは (定冠詞) ○○だ
185	c'est difficile これは難しい

TUFS (母語話者)	
出現数	語彙
713	c'est vrai 本当だ・確かにそうだ
671	c'est pas これは○○じゃない
527	c'est c'est これは、これは○○だ
491	c'est un これは (不定冠詞) ○○だ
443	c'est ça その通りです
305	c'est vrai que ○○は確かにそうだ
277	c'est que これは○○だ + 接続詞
260	c'est euh これはえっと○○だ
255	c'est le これは (定冠詞) ○○だ
132	c'est pour これは○○のためだ

- ・学習者と母語話者双方に現れるものを緑色で網掛けした

3.1 c'est + ...のコロケーション : c'est vrai

IPFC-J (学習者)	
出現数	語彙
515	c'est c'est これは、これは○○だ
498	c'est ça その通りです
413	c'est pas これは○○じゃない
371	c'est un これは (不定冠詞) ○○だ
368	c'est très これはとても○○だ
264	c'est le これは (定冠詞) ○○だ
239	c'est euh これはえっと○○だ
219	c'est un peu これは少○○だ
201	c'est la これは (定冠詞) ○○だ
185	c'est difficile これは難しい

TUFS (母語話者)	
出現数	語彙
713	c'est vrai 本当だ・確かにそうだ
671	c'est pas これは○○じゃない
527	c'est c'est これは、これは○○だ
491	c'est un これは (不定冠詞) ○○だ
443	c'est ça その通りです
305	c'est vrai que ○○は確かにそうだ
277	c'est que これは○○だ+接続詞
260	c'est euh これはえっと○○だ
255	c'est le これは (定冠詞) ○○だ
132	c'est pour これは○○のためだ

- ・この表ではどちらか一方にしか現れないものをオレンジ色で網掛けした

3.1 c'est + ...のコロケーション : c'est vrai

IPFC-J (学習者)	
出現数	語彙
515	c'est c'est これは、これは○○だ
498	c'est ça その通りです
413	c'est pas これは○○じゃない
371	c'est un これは (不定冠詞) ○○だ
368	c'est très これはとても○○だ
264	c'est le これは (定冠詞) ○○だ
239	c'est euh これはえっと○○だ
219	c'est un peu これは少し○○だ
201	c'est la これは (定冠詞) ○○だ
185	c'est difficile これは難しい

TUFS (母語話者)	
出現数	語彙
713	c'est vrai 本当だ・確かにそうだ
671	c'est pas これは○○じゃない
527	c'est c'est これは、これは○○だ
491	c'est un これは (不定冠詞) ○○だ
443	c'est ça その通りです
305	c'est vrai que ○○は確かにそうだ
277	c'est que これは○○だ+接続詞
260	c'est euh これはえっと○○だ
255	c'est le これは (定冠詞) ○○だ
246	c'est pour これは○○のためだ

→ 「c'est pas」 (これは○○じゃない)

→ 「c'est vrai」 (本当だ・確かにそうだ)

→ 「c'est très」 (これはとての○○だ) 、 「c'est un peu」 (これは少し○○だ)

を詳しく調査した

3.1 c'est + ...のコロケーション : c'est vrai

IPFC-J (学習者)

順位	出現数	語彙
370	156	c'est vrai 本当だ・確かにそうだ

TUFS (母語話者)

順位	出現数	語彙
15	713	c'est vrai 本当だ・確かにそうだ

- ・母語話者は「c'est vrai」の頻度が非常に高い。「c'est vrai」は713回使用され、コロケーション頻度が15位である。
 - ・学習者は「c'est vrai」を156回しか使用しておらず、コロケーション頻度が370位である。
- 学習者は「c'est vrai」を過少使用している。

3.1 c'est + ...のコロケーション : c'est vrai

IPFC-J (学習者)

出現数	語彙
156	c'est vrai 本当だ・確かにそうだ
19	c'est vrai que ○○は確かにそうだ

TUFS (母語話者)

出現数	語彙
713	c'est vrai 本当だ・確かにそうだ
390	c'esr vrai que ○○は確かにそうだ

- ・母語話者と学習者の違いの一つは「○○は確かにそうだ」を意味する「c'est vrai que...」の用法ではないかと考え調査した

→ 母語話者は「c'est vrai que」を390回も使用し、学習者は19回のみであった。

- ・学習者は「c'est vrai」を使うとほとんどの場合そこでターンが変わる。
- ・母語話者はターンが「c'est vrai」で終わることもあるが、少数である。

3.1 c'est + ... のコロケーション: c'est très, c'est un peu

IPFC-J (学習者)

出現数	語彙
368	c'est trèsこれはとても○○だ
219	c'est un peuこれは少し○○だ

TUFS (母語話者)

出現数	語彙
58	c'est trèsこれはとても○○だ
117	c'est un peuこれは少し○○だ

- ・「c'est」の後ろでは、程度を表す「très」（とても）と「un peu」（少し）は学習者に好まれる表現である。
- ・「c'est très」は学習者の典型的な過剰使用である。学習者は368回使用しているが、母語話者は58回だけである。
- ・「c'est un peu」も過剰使用されていると言えるが、「c'est très」ほどではない。学習者は219回で母語話者は117回である。

3.1 c'est + ... のコロケーション: c'est très, c'est un peu

IPFC-J (学習者)

出現数	語彙
368	c'est trèsこれはとても○○だ
219	c'est un peuこれは少し○○だ

TUFS (母語話者)

出現数	語彙
58	c'est trèsこれはとても○○だ
117	c'est un peuこれは少し○○だ

- 「très」も「un peu」も学習者が初級レベルで覚える表現で、それが原因で過剰使用していることが考えられる。
- 日本人学習者は「良い経験」をする時に「très」のような強調表現を使用する傾向があるが、母語話者は「très」のような表現を口にすることがより稀ではないかと考えられる。
- 「un peu」は「un peu bizarre」（少し変）のようにネガティブな意見を和らげるために使用される表現であることは学習者と母語話者と共通しているが、日本人学習者はこのような婉曲表現を母語話者より好んでいる可能性がある。

3.1 c'est + ...のコロケーション:c'est pas

IPFC-J (学習者)

順位	出現数	語彙
78	413	c'est pas これは〇〇じゃない

TUFS (母語話者)

順位	出現数	語彙
19	671	c'est pas これは〇〇じゃない

- ・「c'est pas」は学習者の方が過少使用していることが確認できた
- ・母語話者の「c'est pas」はコロケーション頻度19位で671回使用
- ・一方、学習者の「c'est pas」は78位で出現数は413回である

3.1 c'est + ... のコロケーション: c'est pas

IPFC-J (学習者)

出現数	語彙
413	c'est pas これは〇〇じゃない
72	ce n'est pas これは〇〇ではない

TUFS (母語話者)

出現数	語彙
671	c'est pas これは〇〇じゃない
5	ce n'est pas これは〇〇ではない

- ・ 「c'est pas」に関する重要な点は否定要素n'の省略である：
→規範的なフランス語では「ce n'est pas」が正しいが、このn'は省略されることが多い
- ・ 規範形の「ce n'est pas」：母語話者は5回、学習者は72回使用している
- ・ 学習者はどちらかというところ、より自然な「c'est pas」を多く使用しているが、「ce n'est pas」も母語話者よりも使用する。学習者は規範形を先に習得することが理由であると考えられる
- ・ 母語話者は規範形の「ce n'est pas」がほとんど現れない

3.1 ... + c'est のコロケーション

IPFC-J (学習者)

出現数	語彙
566	oui c'est はい、これは○○だ
443	euh c'est えっとこれは○○だ
408	que c'est 接続詞+これは○○だ
240	mais c'est でもこれは○○だ
212	oui c'est ça はい、その通りです
203	mh c'est んん、これは○○だ
170	ça c'est これは (2回) ○○だ
148	et c'est そしてこれは○○だ
147	donc c'est だからこれは○○だ
146	【rires】 c'est 【笑い声】これは○○だ

TUFS (母語話者)

出現数	語彙
742	mais c'est でもこれは○○だ
580	que c'est 接続詞+これは○○だ
381	ouais c'est ええ、これは○○だ
375	ça c'est これは (2回) ○○だ
306	euh c'est えっとこれは○○だ
264	oui c'est はい、これは○○だ
215	non c'est いいえ、これは○○だ
214	et c'est そしてこれは○○だ
151	rires c'est 【笑い声】これは○○だ
132	si c'est もしこれは○○だったら

- ・ 「c'est」の前に出現する語彙を調査した。
- ・ この2つの表は母語話者と学習者それぞれで一番頻度が高い10個のコロケーションを示している

3.1 ... + c'est のコロケーション

IPFC-J (学習者)	
出現数	語彙
566	oui c'est はい、これは○○だ
443	euh c'est えっとこれは○○だ
408	que c'est 接続詞+これは○○だ
240	mais c'est でもこれは○○だ
212	oui c'est ça はい、その通りです
203	mh c'est んん、これは○○だ
170	ça c'est これは (2回) ○○だ
148	et c'est そしてこれは○○だ
147	donc c'est だからこれは○○だ
146	【rires】 c'est 【笑い声】これは○○だ

TUFS (母語話者)	
出現数	語彙
742	mais c'est でもこれは○○だ
580	que c'est 接続詞+これは○○だ
381	ouais c'est ええ、これは○○だ
375	ça c'est これは (2回) ○○だ
306	euh c'est えっとこれは○○だ
264	oui c'est はい、これは○○だ
215	non c'est いいえ、これは○○だ
214	et c'est そしてこれは○○だ
151	rires c'est 【笑い声】これは○○だ
132	si c'est もしこれは○○だったら

- ・両側に現れるコロケーションを緑色で網掛けした

3.1 ... + c'est のコロケーション

IPFC-J (学習者)

出現数	語彙
566	oui c'est はい、これは○○だ
443	euh c'est えっとこれは○○だ
408	que c'est 接続詞+これは○○だ
240	mais c'est でもこれは○○だ
212	oui c'est ça はい、その通りです
203	mh c'est んん、これは○○だ
170	ça c'est これは (2回) ○○だ
148	et c'est そしてこれは○○だ
147	donc c'est だからこれは○○だ
146	【rires】 c'est 【笑い声】 これは○○だ

TUFS (母語話者)

出現数	語彙
742	mais c'est でもこれは○○だ
580	que c'est 接続詞+これは○○だ
381	ouais c'est ええ、これは○○だ
375	ça c'est これは (2回) ○○だ
306	euh c'est えっとこれは○○だ
264	oui c'est はい、これは○○だ
215	non c'est いいえ、これは○○だ
214	et c'est そしてこれは○○だ
151	rires c'est 【笑い声】 これは○○だ
132	si c'est もしこれは○○だったら

- ・学習者と母語話者双方に現れるコロケーションをオレンジ色で網掛けした

3.1 ... + c'est のコロケーション

IPFC-J (学習者)

出現数	語彙
566	oui c'est はい、これは○○だ
443	euh c'est えっとこれは○○だ
408	que c'est 接続詞+これは○○だ
240	mais c'est でもこれは○○だ
212	oui c'est ça はい、その通りです
203	mh c'est んん、これは○○だ
170	ça c'est これは (2回) ○○だ
148	et c'est そしてこれは○○だ
147	donc c'est だからこれは○○だ
146	【rires】 c'est 【笑い声】これは○○だ

TUFS (母語話者)

出現数	語彙
742	mais c'est でもこれは○○だ
580	que c'est 接続詞+これは○○だ
381	ouais c'est ええ、これは○○だ
375	ça c'est これは (2回) ○○だ
306	euh c'est えっとこれは○○だ
264	oui c'est はい、これは○○だ
215	non c'est いいえ、これは○○だ
214	et c'est そしてこれは○○だ
151	rires c'est 【笑い声】これは○○だ
132	si c'est もしこれは○○だったら

→ 「oui c'est」 (はい、これは○○だ) 、 「ouais c'est」 (ええ、これは○○だ) 、 「non c'est」 (いいえ、これは○○だ)

→ 「c'est ça」 (これは (2回) ○○だ)

→ 「mais c'est」 (でもこれは○○だ)

を詳しく調査した

3.1 ... + c'est のコロケーション : oui c'est, non c'est

IPFC-J (学習者)	
出現数	語彙
143	ouais c'est ええ、これは〇〇だ
566	oui c'est はい、これは〇〇だ
64	non c'est いいえ、これは〇〇だ
0	nan c'est いや、これは〇〇だ

TUFS (母語話者)	
出現数	語彙
381	ouais c'est ええ、これは〇〇だ
264	oui c'est はい、これは〇〇だ
215	non c'est いいえ、これは〇〇だ
62	nan c'est いや、これは〇〇だ

- ・「ouais c'est」は「oui c'est」（はい、これは〇〇です）のくだけた言い方である
- ・「nan c'est」は「non c'est」（いいえ、これは〇〇です）のくだけた言い方である
- ・「はい」に関して、母語話者は明らかにくだけた言い方を多く使用している
- ・学習者はくだけた「いいえ」を一回も使用していない。

3.1 ... + c'est のコロケーション : oui c'est, non c'est

IPFC-J (学習者)

出現数	語彙
709	ouais / oui c'est はい、これは〇〇だ
64	non/nan c'est いいえ、これは〇〇だ

TUFS (母語話者)

出現数	語彙
645	ouais / oui c'est はい、これは〇〇だ
277	non/nan c'est いいえ、これは〇〇だ

- ・ 硬い言い方と砕けた言い方を共に考察する。
- ・ 「はい」 + 「c'est」の使用に学習者と母語話者の差は見られない（カイ二重検定で有意差なし）
- ・ しかし「いいえ」 + 「c'est」に関しては学習者の過少使用が明らかである
- ・ 「いいえ」 + 「c'est」は必ずしも「否定」の意味を持つわけではない。相手の発言に対して「いやでも本当にそうだね」と言いたい時も「non/nan」がよく使用されている

3.1 ... + c'est のコロケーション : oui c'est, non c'est

IPFC-J (学習者)	
出現数	語彙
709	ouais / oui c'est はい、これは○○だ
64	non/nan c'est いいえ、これは○○だ

TUFS (母語話者)	
出現数	語彙
645	ouais / oui c'est はい、これは○○だ
277	non/nan c'est いいえ、これは○○だ

- ・ この用法はいわゆる談話標識的な用法であるが、学習者は母語話者と比較して使用する頻度が低い
- ・ 本発表では「談話標識」という用語を使用する。定義は困難だが、以下の特徴が見られる：
 - 本来の意味を失っている
 - シンタックスの上で前後の節から独立している
 - 削除しても、前後の文・節の意味が変わらないと考えられる

3.1 ... + c'est のコロケーション : oui c'est, non c'est

IPFC-J (学習者)

出現数	語彙
64	non/nan c'est いいえ、これはOOだ
1	談話標識としての用法

TUFS (母語話者)

出現数	語彙
277	non/nan c'est いいえ、これはOOだ
101	談話標識としての用法

- ・ 否定の意味を持たないnon（談話表紙のnon）を調べたところ：
- ・ 学習者の使用は1回だけであった。

「non c'est cool et j'aime bien」（いやでもいいね！それが好き）

3.1 ... + c'est のコロケーション : oui c'est, non c'est

IPFC-J (学習者)

出現数	語彙
64	non/nan c'est いいえ、これはOOだ
1	談話標識としての用法

TUFS (母語話者)

出現数	語彙
277	non/nan c'est いいえ、これはOOだ
101	談話標識としての用法

- ・ 母語話者では、否定の意味を持たないnon（談話標識のnon）の使用は少なくとも101例確認できた。
- ・ 特にこのような例が目立つ：
 - 「Non c'est clair」（いやでもそれはそうだね！）
 - 「Non c'est vrai」（いやでも本当にそうだね！）
 - 「Non c'est impressionnant」（いやでも印象的だね！）
 - 「Non c'est sûr」（いやでも確かにそうだね！）

3.1 ... + c'est のコロケーション: ça c'est

IPFC-J (学習者)		TUFS (母語話者)	
出現数	語彙	出現数	語彙
170	ça c'est これは (2回) ○○だ	375	ça c'est これは (2回) ○○だ

- ・上の表は「ça c'est」の結果である
- ・フランス語の話し言葉では「二重主語」（＝主語を2回言う）の頻度が高い。例えば
 - ・「moi je suis...」（私は、私が...である）
 - ・「lui, il est...」（彼は、彼が。。。である）
- ・1つ目の要素はテーマのマーカースとして機能し、強勢形で表される。
- ・2つ目の要素は主語位置を埋める役割のみを果たしている
- ・「ça c'est」というコロケーションは二重主語、つまり「ça」と「c'」がそれぞれ同じものを指している可能性が高い。

3.1 ... + c'est のコロケーション: ça c'est

IPFC-J (学習者)		TUFS (母語話者)	
出現数	語彙	出現数	語彙
170	ça c'est これは (2回) ○○だ	375	ça c'est これは (2回) ○○だ

- ・学習者と母語話者の「ça c'est」を調べた結果：
 - 「c'est ça c'est」あるいは「comme ça c'est」のようにçaとc'が違うことを指している場合もあるが、予測通りほとんどの場合でçaとc'は同じことを指している
- ・学習者はこの「ça c'est」を過少使用していることが分かった
- ・「二重主語」構文は話し言葉の特徴で、教科書や硬いフランス語で避けられているため、授業で紹介されない可能性が高い
- ・そのため学習者の過少使用が生じるのではないかと考えられる

3.1 ... + c'est のコロケーション: mais c'est

IPFC-J (学習者)		TUFS (母語話者)	
出現数	語彙	出現数	語彙
240	mais c'est でもこれは○○だ	742	mais c'est でもこれは○○だ

- ・他に、学習者の過少使用が明らかに確認できるのは「mais c'est」というコロケーションである。
- ・「mais」も話し言葉では多義性があり、逆説を表す接続詞の「mais」もあれば、「いやでも」の「でも」のように談話標識として機能する「mais」もある
- ・逆説の意味を持たない「mais」は例えば感情を強調するために使ったりする：*「mais c'est pas possible」* 「(本当に)信じられない！」

3.1 ... + c'est のコロケーション: mais c'est

IPFC-J (学習者)	
出現数	語彙
240	mais c'est でもこれは○○だ

TUFS (母語話者)	
出現数	語彙
742	mais c'est でもこれは○○だ

- ・学習者の過少使用は、逆説以外の「mais」の使用が少ないことが一つの要因であると考えられる

- ・例えば、以下のような用例は母語話者ではよく確認できるが、学習者では非常に少ない：

「ah mais c'est vrai que tout ça c'est bien impressionnant」 (いやでも確かにこれはすべて印象的だね！)

「ah mais c'est sûr」 (ああでも確かにそうだね！)

3.2 c'était + ... のコロケーション

IPFC-J (学習者)

出現数	語彙
246	c'était très これはとても〇〇だった
137	c'était un これはとても (不定冠詞) 〇〇だった
104	c'était euh これはえっと〇〇だった
102	c'était c'était これは…これは〇〇だった
101	c'était pas これは〇〇じゃなかった
99	c'était un peu これは少し〇〇だった

TUFS (母語話者)

出現数	語彙
96	c'était pas これは〇〇じゃなかった
92	c'était un これはとても (不定冠詞) 〇〇だった
57	c'était euh これはえっと〇〇だった

- ・本発表におけるケーススタディの2点目は「c'était」 (これは〇〇だった)
- ・「c'était」に後続する語彙を調査した
- ・この2つの表は「c'était」を含むコロケーションのうち頻度の高いものである

3.2 c'était + ... のコロケーション: c'était pas

IPFC-J (学習者)	
出現数	語彙
101	c'était pas これは〇〇じゃなかった

TUFS (母語話者)	
出現数	語彙
96	c'était pas これは〇〇じゃなかった

- ・上で「c'est pas」（これは〇〇ではない）は学習者が過少使用していることが確認できた
- ・否定要素のn'の省略が大きな理由の一つであることも分かった
- ・しかし「c'était pas」（これは〇〇ではなかった）の使用を学習者と母語話者と比較すると、特に目立った違いがない（カイ二重検定で有意差なし）

3.2 c'était + ... のコロケーション: c'était pas

IPFC-J (学習者)	
出現数	語彙
101	c'était pas これは〇〇じゃなかった
16	ce n'était pas これは〇〇ではなかった

TUFS (母語話者)	
出現数	語彙
96	c'était pas これは〇〇じゃなかった
2	ce n'était pas これは〇〇ではなかった

- ・「c'est pas」を分析した時と同様に、否定の要素n'が省略されていない形を確認した
 - ・学習者は規範形を16回使用しているのに対し、母語話者はわずか2回→「ce n'était pas」はカイ二重検定で有意差あり (<0.01)
- つまり「c'est pas」と同じ結果ように、学習者は母語話者より規範形である「ce n'était pas」を多く使用していることが分かった
- では、なぜ「c'était pas」は「c'est pas」と異なり過少使用が確認できないのだろうか？

3.2 c'était + ... のコロケーション: c'était pas

IPFC-J (学習者)	
出現数	語彙
1998	c'était これは〇〇だった
101	c'était pas これは〇〇じゃなかった
7201	c'est これは〇〇だ
413	c'est pas これは〇〇じゃない

TUFS (母語話者)	
出現数	語彙
1290	c'était これは〇〇だった
96	c'était pas これは〇〇じゃなかった
10352	c'est これは〇〇だ
671	c'est pas これは〇〇じゃない

- ・ 「pas」のない「c'était」を調査した
- ・ 学習者は「c'était」を1998回使用しているのに対して、母語話者は1290回使用している) →学習者の過剰使用が見られる
- ・ 学習者は「c'est」を7201回使用しているのに対して、母語話者は10352回使用している。→今度は反対に学習者の過少使用が見られる

3.2 c'était + ... のコロケーション: c'était pas

IPFC-J (学習者)	
出現数	語彙
1998	c'était これは〇〇だった
101	c'était pas これは〇〇じゃなかった
7201	c'est これは〇〇だ
413	c'est pas これは〇〇じゃない

TUFS (母語話者)	
出現数	語彙
1290	c'était これは〇〇だった
96	c'était pas これは〇〇じゃなかった
10352	c'est これは〇〇だ
671	c'est pas これは〇〇じゃない

→ 学習者は「c'était」構文を好むことが分かった

→ 「c'est pas」（これは〇〇ではない）と「c'était pas」（これは〇〇ではなかった）で同じ結果が出なかったのは「c'est」（これは〇〇である）と「c'était」（これは〇〇であった）の使用頻度がそもそも異なるからであると思われる

・ 学習者はなぜ母語話者より「c'était」を多く使用するのか？

3.2 c'était + ... のコロケーション: c'était très / un peu

IPFC-J (学習者)	
出現数	語彙
246	c'était très これはとても〇〇だった
99	c'était un peu これは少し〇〇だった

TUFS (母語話者)	
出現数	語彙
15	c'était très これはとても〇〇だった
21	c'était un peu これは少し〇〇だった

- ・「c'est très」（これはとても〇〇だ）と「c'est un peu」（これは少し〇〇だ）で学習者の過剰使用が見られることは既に言及した
 - ・「c'était très」（これはとても〇〇だった）と「c'était un peu」（これは少し〇〇だった）も同様の結果が出るのかを調査した
 - ・「c'était très」は学習者で246回、一方、母語話者では15回のみである
 - ・「c'était un peu」は学習者で99回、母語話者で21回のみである
- 両方とも学習者の過剰使用が確認できるが、過剰に使用する傾向は特に「très」に関して強いと言える

3.3 penserのコロケーション

IPFC-J (学習者)

出現数	語彙
1148	je pense (私は) 思う
566	pense que と思う
552	je pense que (私は) ○○と思う
135	pense que c'est これは○○と思う
134	je pense que c'est (私は) これは○○と思う
121	euh je pense えっと (私は) 思う
91	euh je pense que えっと (私は) ○○と思う

TUFS (母語話者)

出現数	語彙
367	je pense (私は) 思う
151	pense que と思う
149	je pense que (私は) ○○と思う
42	pense que c'est これは○○と思う
42	je pense que c'est (私は) これは○○と思う
23	euh je pense えっと (私は) 思う
12	euh je pense que えっと (私は) ○○と思う

- ・ ケーススタディの3つ目の要素の分析：「pense」と「crois」
- ・ 「pense」（思う）と「crois」（信じる）のコロケーションを調査した
- ・ 「je pense」（私は思う）は、学習者が1148回、母語話者が367回使用しているため、学習者の過剰使用が明らかである
- ・ 「pense」の他のコロケーションも全部学習者の過剰使用が確認できる。

3.3 croireのコロケーション

IPFC-J (学習者)

出現数	語彙
1148	je pense (私は) 思う
165	je penseでターンが終わる

TUFS (母語話者)

出現数	語彙
367	je pense (私は) 思う
22	je penseでターンが終わる

- ・「je pense」(私は思う)でターンが終わる発話がどれくらいあるのか、調査した
- ・学習者はターン末で「je pense」を165回使用しているが、母語話者はわずか22回
- ・つまり、学習者は「je pense」を過剰使用している、且つ母語話者にあまり見られないターン末の使用も確認できたということである
- ・→日本語で「と思う」が文末に来ることの影響か？

3.3 penserの口ロケーション

IPFC-J (学習者)

出現数	語彙
1148	je pense (私は) 思う
25	tu penses (君は) 思う
2	il pense (彼は) 思う
0	elle pense (彼女は) 思う
6	on pense (人々・私たちは) 思う
0	nous pensons (私たちは) 思う
2	vous pensez (あなたたちは) 思う
6	ils pensent (彼らは) 思う
0	elles pensent (彼女らは) 思う

TUFS (母語話者)

出現数	語彙
367	je pense (私は) 思う
17	tu penses (君は) 思う
2	il pense (彼は) 思う
0	elle pense (彼女は) 思う
6	on pense (人々・私たちは) 思う
0	nous pensons (私たちは) 思う
0	vous pensez (あなたたちは) 思う
3	ils pensent (彼らは) 思う
0	elles pensent (彼女らは) 思う

- ・動詞「penser」は現在形で「je」（私）以外の人称でも使用されるかを調査した
- ・学習者も母語話者も「je」以外の人称で「penser」を使用する例が非常に少ないことが分かる（カイの二重検定で有意差なし）

→つまり「je pense」にのみ学習者の過剰使用が確認できる

3.3 croireのコロケーション

IPFC-J (学習者)

出現数	語彙
230	je crois (私は)信じる
120	crois que と信じる
120	je crois que (私は) OOだと信じる
43	crois que c'est これはOOだと信じる
43	je crois que c'estこれはOOだと (私は) 信じる

TUFS (母語話者)

出現数	語彙
481	je crois (私は)信じる
180	crois que と信じる
167	je crois que (私は) OOだと信じる
60	crois que c'est これはOOだと信じる
59	je crois que c'estこれはOOだと (私は) 信じる

- ・この2つの表は「crois」(信じる)のコロケーションを表している
- ・「je crois」は学習者が230回で母語話者が481回使用しているため、今度は反対に学習者の過少使用が確認できた
- ・ただし、英語のthatに相当する「que」が入るコロケーションを見ると、差はそれほどではない
- ・2行目と3行目の「crois que」、「je crois que」ではまだ有意差があるが、
- ・4行目と5行目の「crois que c'est」と「je crois que c'est」では有意差なし
- ・つまり、母語話者は修飾節なしで「je crois」を独立した発言として使用する傾向が強いと考えられる

3.3 croireのコロケーション

IPFC-J (学習者)

出現数	語彙
230	je crois (私は)信じる
30	je croisでターンが終わる

TUFS (母語話者)

出現数	語彙
481	je crois (私は)信じる
69	je croisでターンが終わる

- ・ 実例を調べると、母語話者の場合は「je crois」でターンが終わる例が69回あり、それ以外にも「je crois et」など、後ろの節を修飾しない例が多い。

例 : *c'était deux filles je crois ab295 - han han*

2人の女の子だったと思う。Ab295 : うん、うん。

- ・ このような例は「je crois」が独立した発言として使用される。
- ・ 教科書であれば、この「je crois」が発言の冒頭に置かれて、「je crois que」になる :

je crois que c'était deux filles

3.3 croireの口ロケーション

IPFC-J (学習者)

出現数	語彙
230	je crois (私は)信じる
30	je croisでターンが終わる

TUFS (母語話者)

出現数	語彙
481	je crois (私は)信じる
69	je croisでターンが終わる

- ・しかし、学習者も「je crois」でターンが終わる例が30回あるので、それだけで学習者の過少使用が説明しきれない

例 : <non> *ça ça n'existe pas je crois RS1 - oui ça n'existe pas*

いいえ、それは存在しないと思う。RS1: そうね、存在しない。

- ・「je pense」(私は思う)と「je crois」(私は信じる)の使用とターン末の使用を、母語話者と学習者で比較すると全く反対の使用が確認できる。

→ 「je pense」は学習者が過剰使用して、ターン末でもよく使う

→ 「je crois」は学習者が過少使用して、ターン末でも(母語話者での使用頻度が高いにもかかわらず)学習者ほぼ使用しない。

3.3 croireのコロケーション

IPFC-J (学習者)

出現数	語彙
230	je crois (私は) 信じる
0	tu crois (君は) 信じる
0	il croit (彼は) 信じる
0	elle croit (彼女は) 信じる
1	on croit (人々・私たちは) 信じる
0	nous croyons (私たちは) 信じる
0	vous croyez (あなたたちは) 信じる
0	ils croient (彼らは) 信じる
0	elles croient (彼女らは) 信じる

TUFS (母語話者)

出現数	語彙
481	je crois (私は) 信じる
34	tu crois (君は) 信じる
4	il croit (彼は) 信じる
2	elle croit (彼女は) 信じる
1	on croit (人々・私たちは) 信じる
0	nous croyons (私たちは) 信じる
1	vous croyez (あなたたちは) 信じる
4	ils croient (彼らは) 信じる
0	elles croient (彼女らは) 信じる

- ・ 動詞「croire」は現在形で「je」以外の人称でも使用されるかについて調査した
- ・ 学習者は「je」以外での使用が1回しか確認されていない。
- ・ 母語話者は「tu」(君)が34回使用され、それ以外の人称でも高い頻度ではないが確認できる。
- ・ この結果を見ると、一人称だけでなく、学習者は動詞「croire」を過少使用していると思われる。
- ・ →カイ二重検定で、il croitとils croientは有意差あり(<0.05)、il、ilsとje、tu以外の人称は全部有意差なし

3.4 tu voisのコロケーション

IPFC-J (学習者)		TUFS (母語話者)	
出現数	語彙	出現数	語彙
9	tu vois (君は分かる?)	756	tu vois (君は分かる?)

- ・本発表で最後のケーススタディ：「tu vois」 (君が分かる?)
- ・母語話者がよく使うコロケーションの一つは「tu vois」 (君は分かる?) である→コロケーション頻度が12位で、756回使用される。
- ・しかし、学習者は9回しか使用していないため、明らかに過少使用が見られる

3.4 tu voisのコロケーション

IPFC-J (学習者)		TUFS (母語話者)	
出現数	語彙	出現数	語彙
9	tu vois (君は分かる?)	756	tu vois (君は分かる?)

- ・「tu」は「君」という意味で、本来「vois」は「見る」という意味である
- ・しかし「tu vois」というコロケーションでは、「君は見る」という可能性もあるが、「分かるよね？」を意味する談話標識として使用される可能性が高い（英語のyou knowのようなもの）

3.4 tu voisのコロケーション

IPFC-J (学習者)		TUFS (母語話者)	
出現数	語彙	出現数	語彙
9	tu vois (君は分かる?)	756	tu vois (君は分かる?)

- ・ 学習者の9例の「tu vois」をすべて調査した
- ・ 5例では「君は映画を観る」という意味で使われている：
 - ・ *tu vois tu vois beaucoup de films*
 - ・ *tu vois # le film # toute seule ?*
 - ・ *tu vois # tu vois un film toujours en français ?*
- 「映画を観る」と言いたい場合、母語話者はおそらく「tu vois」ではなく「tu regardes」を使う

3.4 tu voisの口ロケーション

IPFC-J (学習者)		TUFS (母語話者)	
出現数	語彙	出現数	語彙
9	tu vois (君は分かる?)	756	tu vois (君は分かる?)

- ・ 学習者の9例の「tu vois」をすべて調査した(つづき)
- ・ 2例は「comme tu vois」「君が分かるように」。これも、母語話者は「comme tu vois」ではなく「comme tu (le) sais」を使う場合がおそらく普通だと思われる
- ・ 最後の2例は「分かるよね」という意味で使用されると思われる
 - ・ *le contrôle continu tu vois* 「contrôle continuという評価方法、分かるよね？」
 - ・ *tu vois m- mon # mon mon juku* 「僕の塾、分かるよね？」

3.4 tu voisのコロケーション

IPFC-J (学習者)	
出現数	語彙
9	tu vois (君は分かる?)

TUFS (母語話者)	
出現数	語彙
756	tu vois (君は分かる?)

- ・母語話者の「tu vois」を調べると、目的語を伴うものはほとんど見られない
- ・実例を見て、目的語が言及される「tu vois」は756例中20例もない。
- ・「tu vois」に後続する要素は主語あるいは接続詞が多い、そして「tu vois」でターンが終わる実例も多い

3.4 tu voisのコロケーション

- ・ 母語話者の「tu vois」を詳しく調査した
- ・ 「tu vois」でターンが終わる用例は154個
- ・ 「tu vois」の後ろに主語人称代名詞が後続するケースが多い。つまり新しい文が始まるということを意味する
- ・ 「tu vois」の後ろに接続詞が来ることも多い、つまりこれも新しい節が始まるということを意味する。

TUFS (母語話者)

	出現数	語彙
	756	tu vois (君は分かる?)
ターンが終わる	154	tu vois でターンが終わる
+ 人称代名詞	50	tu vois je/'j' + 私
	38	tu vois c'est + これはOOだ
	31	tu vois tu + 君
	24	tu vois il + 彼・非人称
	10	tu vois on + 我々・人々
+ 接続詞	31	tu vois et + そして
	26	tu vois mais + でも
	15	tu vois donc + だから
	11	tu vois parce que + だから

3.4 tu voisのコロケーション

IPFC-J (学習者)		TUFS (母語話者)	
出現数	語彙	出現数	語彙
9	tu vois (君は分かる?)	756	tu vois (君は分かる?)

- ・「tu vois」の結論として、まず学習者と母語話者の間で非常に大きな差が確認できた
- ・学習者の9例の「tu vois」を調査すると、談話標識としての「tu vois」は2例しか見られなかった
- ・母語話者の「tu vois」は反対に「動詞＋目的語」の用例が非常に少ない。「tu vois」でターンが終わるか、「tu vois」の後ろに新しい文・節が始まるものが多い
- ・学習者が「tu vois」をほぼ使用していない理由として、学校であまり教えられないことが考えられる

3. 結論

- ・ 「c'est」 （これは○○だ） のコロケーションを調査した結果
 - 学習者は「mais c'est」、「non c'est」を過少使用している。この二点はおそらく談話標識的な用法が少ないことが理由の一つだと考えられる
 - 学習者は「c'est vrai」を過少使用し、ターン末で使う場合が多いが母語話者は「確かに...○○だ」という意味で使う場合が多いと思われる

3. 結論

- ・ 「c'est」 （これは○○だ） と 「c'était」 （これは○○だった） のコロケーションを調査した結果
 - 学習者は規範形でない 「c'est pas」 を過少使用している。「n'」の省略が関係していると思われる
 - 学習者は 「c'est」 と 「c'était」 の後ろに程度を表す 「très」 （とても） と 「un peu」 （少し） を母語話者よりも使用する傾向が強い

3. 結論

- ・ 「je pense」（私は思う）と「je crois」（私は信じる）を調査した結果
 - 学習者と母語話者で傾向が正反対であることが分かった
 - 学習者は「je pense」を過剰使用し、ターン末で多く使用している。
 - 母語話者は「je crois」を多く使用し、ターン末で多く使用している。

3. 結論

- ・ 「tu vois」 （君は分かる？） を調査した結果
 - 母語話者が非常によく使用しているコロケーションではあるが、学習者はほとんど使っていない
 - 談話標識（英語のyou know）としての使用を学習者があまり認識していない可能性がある

3. 今後の課題

- ・本発表は学習者コーパスを利用することでどのような研究ができるのかという点の紹介にとどめている
- ・より深く理解するためには各コロケーションを更に研究する必要がある

参考文献

- ・ 2019, ANTHONY Laurence, AntConc (version 3.5.8) [Computer software]. Tokyo, Japan: Waseda University. Available from : <http://laurenceanthony.net/software>
- ・ 2019、小澤南海、「フランス語学習者の自由会話における動詞使用」、西南学院大学大学院研究論集、19-34頁。
- ・ 2012川口裕司・松澤水戸・杉山香織・近藤野里・ドゥテ・シルヴァン(2012)「現代フランス語の中間音韻論」、『コーパスに基づく言語学教育研究報告』No.9, 35-69. 東京:外国語大学大学院、地域文化研究科グローバルCOEプログラム。
- ・ 2011、杉山香織、「フランス語初級学習者の話し言葉における使用語彙の複雑さ—母語話者との比較から—」、外国語教育研究 第14号、外国語教育学会紀要、20-34頁。
- ・ 2012、杉山香織「フランス語初級学習者の発話における使用語彙の特徴」、ロマンス語研究44、日本ロマンス語学会紀要、49-58頁。
- ・ 2013、杉山香織、「フランス語学習者の発話における使用語彙分析」、博士論文、東京外国語大学、380ページ。

TUFSコーパス :

- ・ http://www.coelang.tufs.ac.jp/multilingual_corpus/fr/index.html?contents_xml=gaisetsu&menulang=ja
- ・ http://www.coelang.tufs.ac.jp/multilingual_corpus/fr2/index.html?contents_xml=gaisetsu&menulang=ja

謝辞

本研究は、次の研究の助成を受けた。

- ・ 科研費、基盤研究（B） 「A corpus-based multi-level analysis of spoken French produced by pre-advanced Japanese learners of French」 研究代表者 Detey Sylvain
- ・ 科研費、基盤研究（B） 「フランス語、ポルトガル語、日本語、トルコ語の対照中間言語分析」 研究代表者 川口裕司
- ・ 科研費、基盤研究（B） 「言語変異に基づくフランス語、日本語、トルコ語の対照中間言語分析」 研究代表者 川口裕司



ご清聴ありがとうございました